BenQ Board 管理者向けソリューション

使い方ガイド

ベンキュージャパン株式会社 Ver. 0.4



管理者向けソリューション

BenQ の電子黒板やサイネージディスプレイ関連のサービスソリューションが利用できます。



DMS Cloud

デバイス管理ソリューション Cloud

https://dms.benq.com

複数デバイスの **ステータス確認** や **一括管理、ファームウェアアップデート** などを **ブラウザ経由** でできます。



IAM

ID & アカウント管理

https://iam.benq.com

管理者が、電子黒板の ユーザーアカウント一括作成 や ユーザーアカウントごとの権限設定 をブラウザ経由 でできます。



AMS

アカウント管理システム

https://ams.benq.com

ユーザーアカウントごとに、**クラウドストレージとの紐づけ**や **壁紙設定**などの個人設定ができます。



X-Sign Broadcast

X-sign ブロードキャスト

https://x-signbroadcast.benq.com/ifpequipment

複数の電子黒板に メッセージや画像などの配信 を ブラウザ経由 でできます。



X-Sign CMS

X-Sign コンテンツ管理ソフトウェア

https://x-sign.benq.com/equipment

複数のサイネージディスプレイに 画像などの配信を ブラウザ経由 でできます。

※ サイネージディスプレイにのみ利用できる機能になります。有償ライセンスが必要です。

管理者アカウントの作成

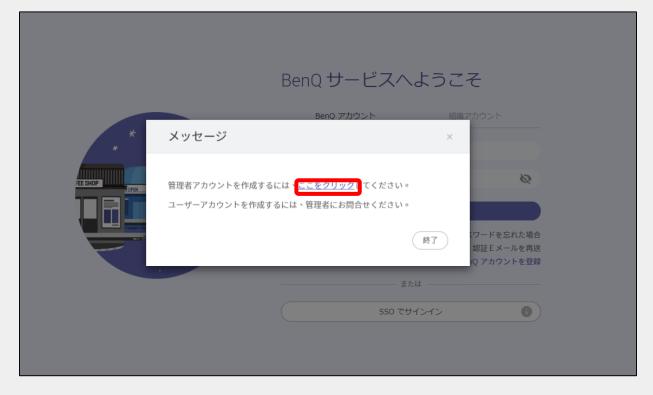


はじめに「BenQサービス」の管理者アカウントを作成します。

1. 「BenQ サービス」ポータルサイトで「BenQ アカウントを登録」を選択 https://service-portal.benq.com/login



2. ポップアップ表示されたメッセージの <u>ここをクリック</u> をクリック



管理者アカウントの作成



3. 赤枠を入力または選択し、「送信 | をクリック



※「Eメールアドレスをアカウント ID として利用する」に ☑ をいれると、メールアドレスでログインできます。

管理者アカウントの作成



- 4. BenQサービスメンバー認証メールが届いたら、「認証用リンク」を選択
 - ※ iam@no-reply.beng.com より認証メールが届きます。



5. 任意のパスワードを2回入力



- 6. 2段階認証の設定 (またはスキップ) を選択
 - ※2段階認証の設定をスキップしても後から設定できます。



完了すると「BenQサービス」ポータルサイトが表示されます。



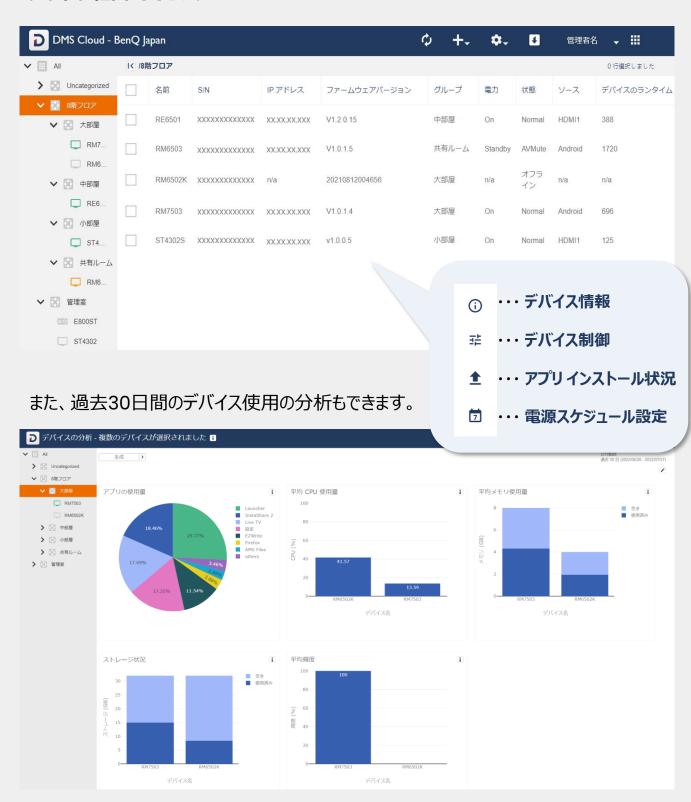


https://dms.benq.com





複数デバイスの **ステータス確認** や **一括管理、ファームウェアアップデート** などを **ブラウザ経由** でできます。







(・・・・デバイス情報

幸 ・・・デバイス制御

1

・・・ アプリ インストール状況

かから ・・・・デバイス電源スケジュール設定

モデル名、シリアルNo、MACアドレス、ファームウェアバージョンなどを確認できます。







① ・・・デバイス情報

非 ・・・・デバイス制御

7

★ ・・・・アプリ インストール状況

・・・・デバイス電源スケジュール設定

電源オン、スタンバイ、シャットダウンなどを実行できます。



※ ブラウザ経由ではシャットダウンした状態からの電源オンはできません。



DMS Cloud

デバイス管理ソリューション Cloud とは

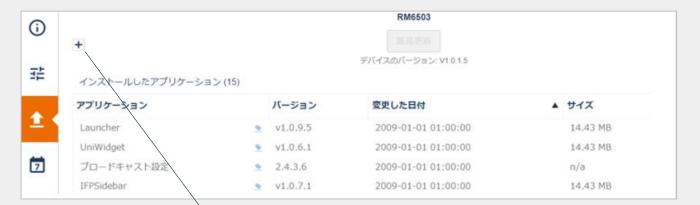
① ・・・・デバイス情報

症 ・・・デバイス制御

★・・・・アプリインストール状況

ウ ・・・デバイス電源スケジュール設定

インストールしたアプリの状況を確認できます。



アプリのインストール もできます。



※アプリのインストールは、BenQストア内のアプリのみ推奨です。

※BenQストア内アプリ以外の他社製アプリ(APK)のインストールについては動作確認および保証はしてません。お客様の責任にて行ってください。





① ・・・デバイス情報

ジャップ・・・・デバイス制御

7

★ ・・・・ アプリ インストール状況

・・・・デバイス電源スケジュール設定

電源オン、オフ(シャットダウン) などを実行できます。

<u>(i)</u>	RM6503 デバイス上の毎日のスケジュール						
	有効	オン	オフ	入力ソース	周波数	編集/リセット	
幸	✓	09:00	17:00	Android	月/火/水/木/金	≥ ×	
•		n/a	n/a	変更なし	水	≥ ×	
1		n/a	n/a	変更なし	水	/ ×	
7		n/a	n/a	変更なし	ж	/ X	
		n/a	n/a	変更なし	ж /	/ X	



※「電源スケジュール設定」機能では、シャットダウンした状態からでも電源オンができます。

DMS Cloud デバイスの追加



DMS Cloud に電子黒板などのデバイスを以下の手順で追加します。

1. DMS Cloud ホーム画面の右上の+アイコンを選択し、「デバイスを追加」を選択



2. 「新しいデバイスを追加」で、「専用IDで追加」を選択



DMS Cloud デバイスの追加



3. 次に、電子黒板ホーム画面の「アプリ一覧」 から 「DMS クライアントアプリ」 を選択



追加されると「サーバーに接続されました」表記に変わります。



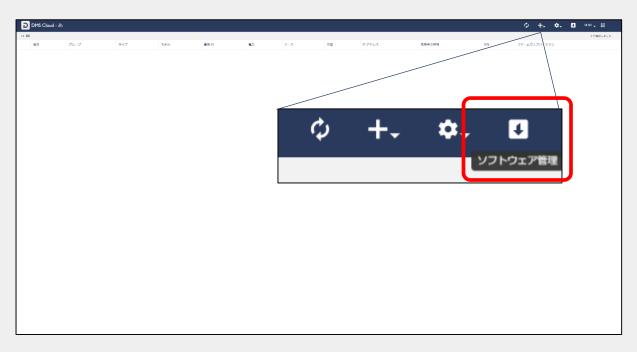
追加された電子黒板は、DMS Cloud 画面で確認できます。

DMS Cloud ソフトウェアの管理



DMS Cloud の「ソフトウェア管理」画面では、機種一括ファームアップデートや アップデート時間指定をすることができます

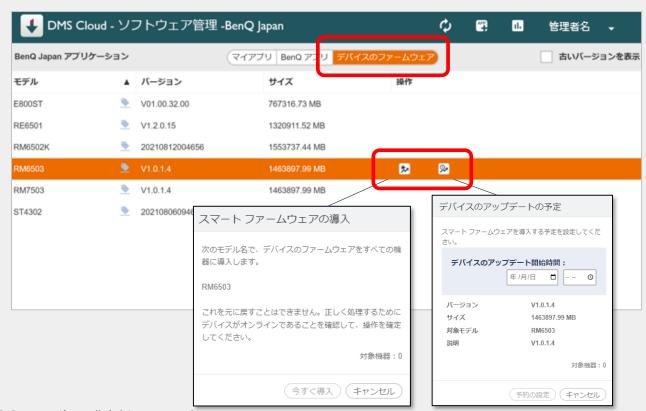
1. DMS Cloud 画面右上の「ソフトウェア管理」アイコンを選択



2. 「デバイスのファームウェア」タブの 🏂 または 🎾 アイコンを選択



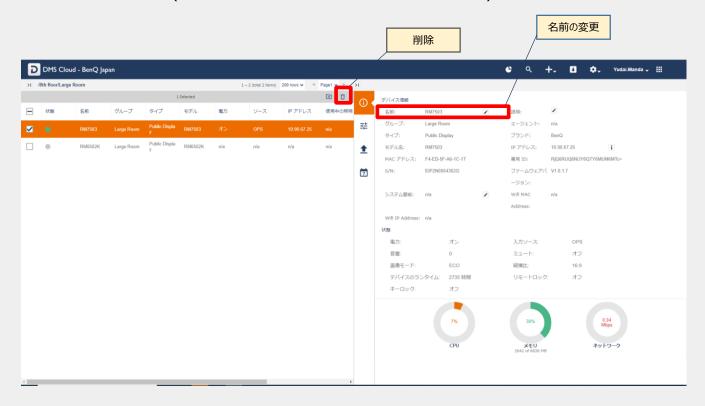




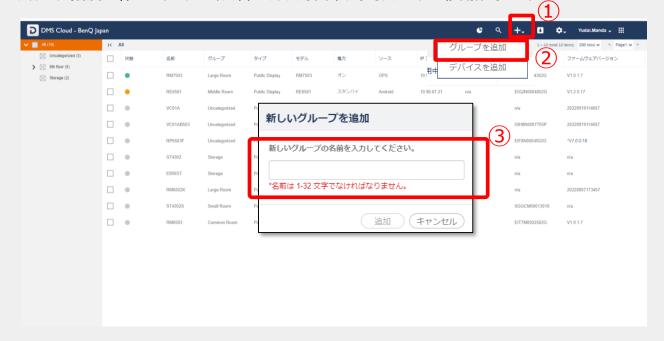
DMS Cloud デバイスリストの管理



DMS Cloud デバイスリストで、追加した デバイスの名前変更 や 削除 ができます。(端末左にあるチェックボックスにチェックをいれてください。)



また、グループ作成 もできます。(例:1階、A教室、B教室、Cオフィス、D支店 など) グループ階層 も作れます。デバイス名をマウスでドラッグしてグループの移動ができます。







https://ams.benq.com



https://iam.benq.com

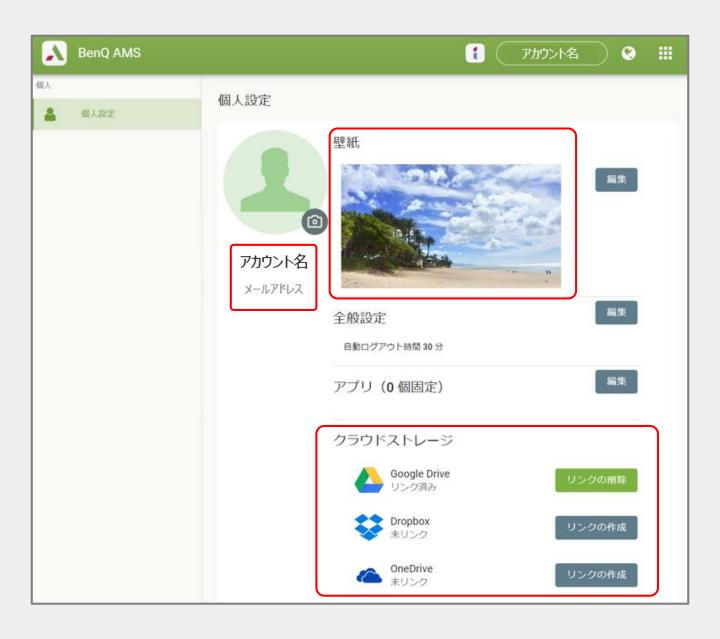
AMS アカウント管理システムとは





下記の機能が使えます。

- ✓ ユーザーアカウントごとに 電子黒板にログイン ※ 電子黒板のログイン機能は27ページ以降を参照
- ✓ ユーザーアカウントごとに 電子黒板の壁紙設定
- ✓ ユーザーアカウントごとに 紐づけしたクラウドストレージ に電子黒板からアクセス
 - ➤ Google Drive、OneDriveなどのデータを参照できます。



※ AMSの機能を使うには、事前にDMS Cloud上で対象の電子黒板を「デバイスを追加」する必要があります。

AMS アカウント管理システム の利用方法





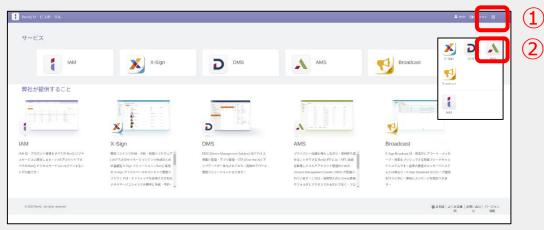
1. 「BenQサービス」ポータルサイトへログイン

※アカウントIDは管理者が作成できます。アカウント作成方法は次のページを参照ください。

https://service-portal.benq.com/login



2. 「BenQサービス」画面右上の 🔡 をクリックし、AMSのアイコンを選択



3. AMS で個人設定ができます。



ユーザーアカウントの作成

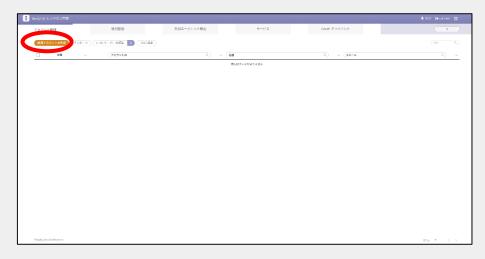


IAM を使って「BenQサービス」のユーザーアカウントを作成します。



※ ユーザーアカウントは管理者のみ作成できます。

1. 管理者は IAM で「新規アカウントの作成」を選択



2. ユーザーアカウントの情報やそのユーザーが利用できるサービス、および権限を設定し、 「送信」を選択



ユーザーアカウントの作成

3. ユーザーは BenQサービスメンバー認証メールが届いたら、「認証用リンク」を選択 iom@no-reply.benq.com より認証メールが届きます。



4. 任意のパスワードを2回入力



- 5. 2段階認証の設定 (またはスキップ)を選択
 - ※2段階認証の設定をスキップしても後から設定できます。



ユーザーアカウントの作成



認証が完了すると、ユーザーは「BenQ サービス」 ポータルサイトにログインできるようになります。

「BenQ サービス」 ポータルサイト

https://service-portal.benq.com/login

<推奨ブラウザ> Chrome、Safari



ユーザーアカウントの作成



Benq

(一括作成)

テンプレート (Excelファイル) をインポートし、複数ユーザーアカウントを一括作成できます。

1. IAM 画面 「アカウント管理」 タブの 「インポート」 を選択し、 「テンプレートをダウンロード」 をクリック



2. ダウンロードしたテンプレートに、作成する複数ユーザーアカウント情報を記入

\square	A	В	С
1	Account	Name	Email
2	sampleAccount	sampleName	sample@BenQ.com
3			
4			
5			

3. 手順 1 の 「アカウントをインポート」 画面の 「インポート」 を選択し、作成したテン

プレートを開いてインポート





X-Sign Broadcast X-sign ブロードキャスト

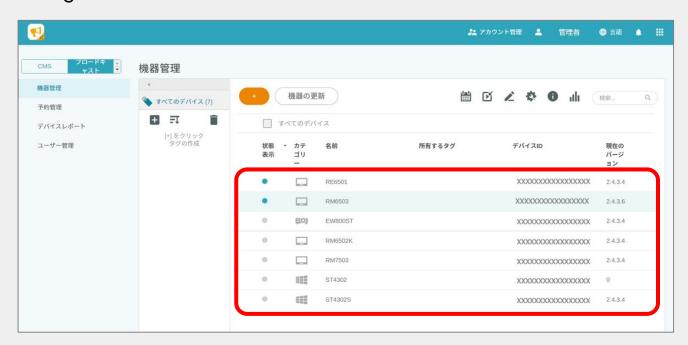
https://x-signbroadcast.benq.com/ifpequipment

X-Sign Broadcast

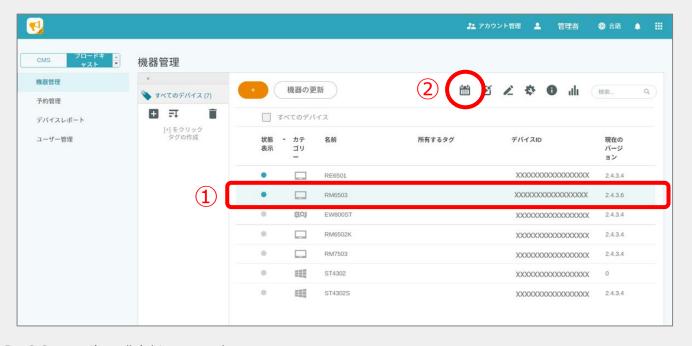


複数の電子黒板に メッセージや画像などの配信を ブラウザ経由 でできます。

X-sign Broadcast ホーム画面に、DMS Cloudで追加したデバイスが表示されます。

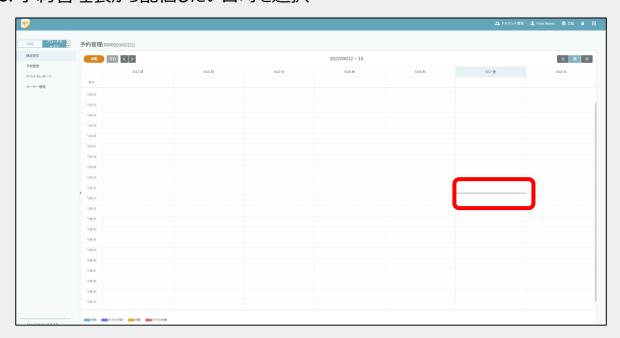


- メッセージ等を配信したいデバイスを選択
 または、「タグの作成」でグループ分けをし、グループを選択
 - ※ DMS Cloudのグループとは連動していません。再度タグを作成し、グループを作成する必要があります。
- 2. 「新しい予約」を選択



X-Sign Broadcast

3. 予約管理表から配信したい日時を選択

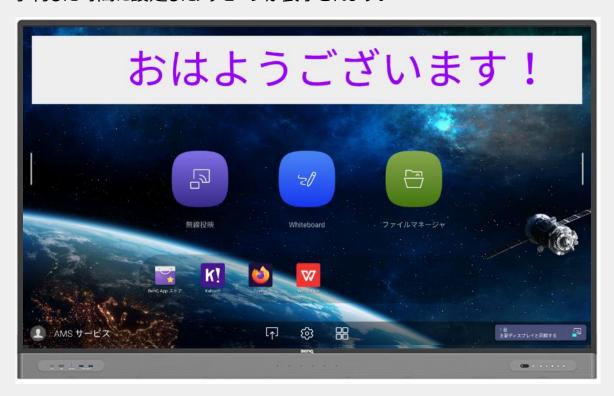


- 4. 表示された「新しい予約」画面で配信コンテンツの「タイプ」やテキストの「本文」、「スタイル」、「予約時間」などを選択
 - ※ 予約時間は1分単位でできます。予約時間ボックスに数字を入力して設定してください。



X-Sign Broadcast

予約した時間に設定したメッセージが表示されます。



メッセージ表示を終了したい場合は、表示されているメッセージをタップし、 「確定ボタン」を選択で終了できます。



電子黒板 AMS ログイン機能

電子黒板 AMS ログイン機能

「AMS サービス」のログイン機能を使うことで、ログインユーザーごとに紐づけした クラウドストレージにアクセスできるほか、AMSで設定した個人設定が反映されます。

- ※「AMS サービス」が有効の状態でも、「無線投映」機能や「ホワイトボード」機能、外部入力表示はログインなしでも利用できます。
- ※「AMS サービス」を有効にすると、電子黒板の設定変更はログインが必要になります。

1. 電子黒板のホーム画面左下の「AMSサービス」を選択

※ モデルによっては「ローカルユーザー」と表示されている場合があります。



2.「AMSサービス」を有効



電子黒板 AMS ログイン機能



1. 「AMSサービス」を有効にするために端末パスワードを入力し、「送信」を選択 <端末の初期パスワード: **admin** >



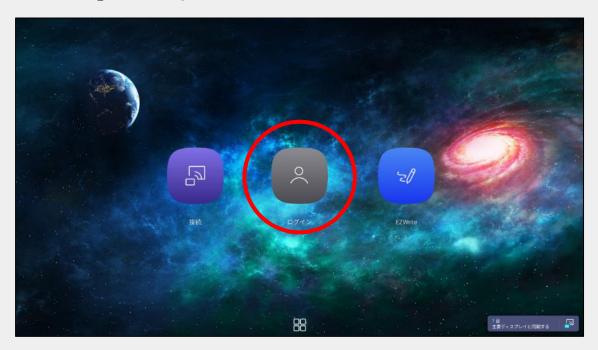
- 2. 古いパスワードと、新しいパスワードとして任意のパスワードを2回入力し、 「送信」ボタンを選択
 - ※端末パスワードを変更していなければ、古いパスワードは初期パスワード(admin)です。
 - ※ 新しいパスワードは、再度adminで設定することも可能です。
 - ※ 端末パスワードを忘れた場合は、端末の初期化をする必要があります。



電子黒板 AMS ログイン方法

「AMSサービス」が有効化されると、ホーム画面に「ログイン」ボタンが表示されます。

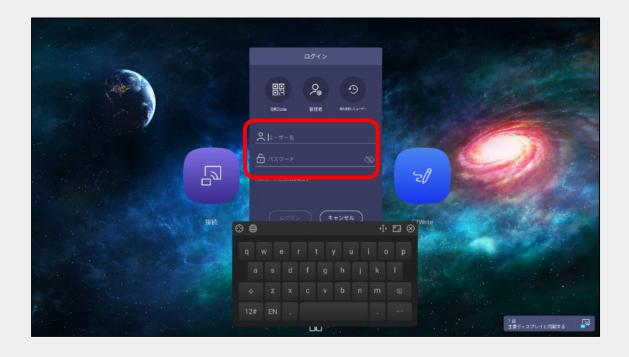
1. 「ログイン」ボタンを選択



2. ログイン画面で以下の情報を入力して「ログイン」を選択

ユーザー名:(管理者がIAMで作成したユーザー名)

パスワード: (認証メールのURL先で設定したユーザーパスワード)

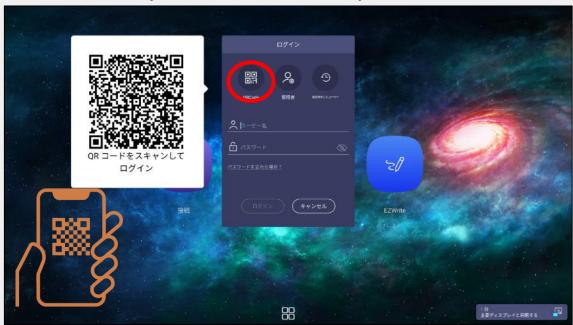




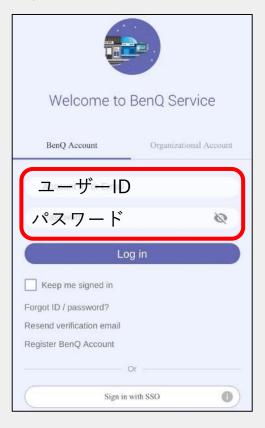
電子黒板 AMS ログイン方法

スマートフォンなどでQRコードを読み取り、ブラウザからもログインできます。 パスワード入力時に画面を見られれることなく、手元で入力できます。

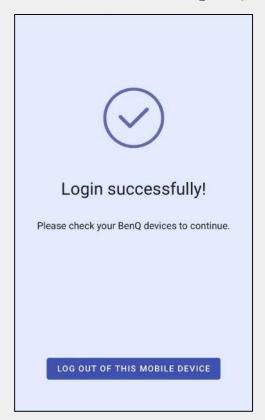
1. ログイン画面の「QRコード」アイコンを選択し、QRコードを表示



- 2. スマートフォンなどでQRコードを読み取り
- 3. 表示されたログインブラウザにユーザー名、パスワードを入力し、「ログイン」を選択

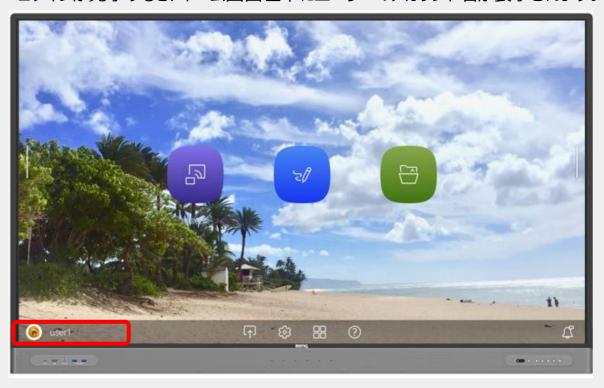






電子黒板 AMS ログイン方法

ログインが完了すると、ホーム画面左下にユーザーのアカウント名が表示されます。



電子黒板から AMSで紐づけたクラウドストレージにアクセスしてデータを参照したり、 データを保存できるようになります。

(ホーム画面の「ファイルマネージャ」ボタンを選択してアクセスしてください。)



電子黒板 ローカルユーザーモードに戻す

1. 電子黒板ホーム画面の「ログイン」ボタンを選択し、管理者でログイン



2. ホーム画面左下の「管理者」を選択、「AMSサービス」をオフにし、管理者パスワードを入力。ローカルユーザーモードに変更できます。

